

分野	授業科目	単位（時間）	開講年次	講師名
専門分野	精神看護学援助論Ⅱ (精神障害をもつ人の看護)	1 (45)	2年後期	外部講師 坂本 亜由美 (実務経験あり)
科目目標	1. 精神障害をもつ対象とその家族に対する看護を理解し、精神看護に必要な知識・技術を学ぶ。 2. 精神障害をもつ対象の看護過程の展開方法を学ぶ。 3. 対人関係における相互作用を考える。			
授業内容	1. 精神障害者の理解と看護の基本 接触の技術、病室環境の調整、患者・看護師関係の理解、入院生活上の問題とそのケアの視点と観察	18	講義	坂本
	2. 患者家族の理解とその援助			
	3. 主な症状に対する看護 精神症状と看護、神経症状と看護			
	4. 診察・検査および治療に伴う看護 診察、検査、薬物療法、精神療法、社会療法など			
	5. 精神障害者の看護 アルツハイマー、アルコール・薬物依存 てんかん、躁うつ病、統合失調症、心因性精神病 神経性精神病など			
	6. 精神科リハビリテーションの展開			
	7. 福祉施設の役割・支援の実際 熊本県精神保健福祉センター(体験者の話) 熊本県身体障がい者能力開発センター	4		2年生担任
	8. プロセスレコード 意義と目的 プロセスレコード演習	8		外部講師
	9. 精神障害を持つ人の看護過程 精神障害をもつ患者の看護過程展開：事例展開 (情報収集～看護計画立案)	14		外部講師
	10. 試験	1		
テキスト/参考書/視聴覚/その他の教材	新体系看護学全書 精神看護学② 精神障害を持つ人の看護(メヂカルフレンド社) ビデオ、プリントなど パワーポイント使用			
成績評価の方法	1～6:筆記試験(70点) 7～9:演習記録などから総合的に評価(30点) 合計100点で評価する。			
備考				